富士市の小中一貫教育 グランドデザイン

令和 2 年 10 月 富士市教育委員会

【富士市の小中ー貫教育】

本市の小中一貫教育は、義務教育 9年間を一体的に捉え、子どもの 発達段階や各学年での特徴を十分 に理解するとともに、小中学校の 教職員の協働による一貫性・連続 性のある支援へと教育活動の質を 高めます。また、小中学校がとも に「目指す子ども像」を共有し、 新たな時代に必要な資質や能力を



育成することを目標に 取り組んでいきます。

【期待される教育効果】

小中一貫教育の推進により

- 切れ目のない子ども理解と きめ細かな支援
- 学びの積み重ねを 重視した授業づくり
- 地域の教育力を生かした 学校づくり 等

安定した学校生活 「確かな学力」の向上 「豊かな人間性」の醸成

【施設の形態】

小中学校で同一の校舎を使用する 施設一体型の校区や、従来通りの 施設分離型の校区等、各中学校区 の実状に合わせた形態で小中一貫 教育を推進します。

学び合い 学び続ける「ふじの子」の育成

つながる学び ひろがる未来

新しい時代に 必要となる 資質・能力の育成

【教育の質の向上】

小中学校の教職員が、お互

いの理解を深め、義務教育

9年間の学習内容のつなが

し、児童生徒一人一人に応

じたきめ細かな指導の充実

りや学力の定着を大切に

15歳

13歳

12歳

小中学校の 円滑な接続

の

中学校課程

中期 (小5~中1) 第Ⅱステージ

後期 (中2~中3)

第Ⅲステージ

前期 (小1~小4)

第Iステージ

小中一貫教育 つながりを大切にした教育活動

小学校課程

スタートカリキュラム 幼保小の連携

中学校教職員の協働による ・連続性のある支援

貫性

幼児教育と小学校との スムーズな接続

ねらい2

を図ります。

ねらい1

【不安や段差の解消】

中学校入学後の人間関係や 環境の変化による不安や、 身体的発達の早期化をはじ めとする、様々な成長の段 差を解消するため、小中学 校の接続を円滑にします。

ねらい3 【地域とともにある学校づくり】

この連携

子どもたちの豊かな人間性や社会性を育むため、地域住民と目指す子ども像や 教育目標等を共有し、地域とともに歩む学校づくりを目指します。

地域とともにある学校づくりの推進(コミュニティ・スクール)

【つながりを大切にした教育活動の推進】



【人をつなぐ】 豊かな人間性や社会性を育みます。

- 交流の推進 例…小学生の部活動見学・体験 中学校体験入学 小中合同挨拶運動等
- 目指す子ども像の共有



児童生徒による挨拶運動

【学校をつなぐ】 安心して学べる環境づくりに努めます。

- 小中学校の定期的な情報交換
- 中学校区における小学校同士の交流 発達段階や教育的ニーズに応じた 継続的な支援
- 過ごしやすい学習環境への配慮



目指す子ども像の検討

【学びをつなぐ】 学力向上を目指します。

- ・学習内容の系統性についての相互理解
- ・つながりが分かる指導計画の作成
- ・9年間を意識したきめ細かな学習指導 発達段階に応じた学び方や家庭学習の 手引き等の設定

小中合同研修

【教職員をつなぐ】 意識改革と資質向上を図ります

- ・小中の指導方法を学び合う合同研修会
- 学習内容のつながりや育てたい資質や 能力の共有
- 各学年における成長過程を意識した 教育活動



小中合同の授業参観

【地域をつなぐ】 学校と地域の発展を目指します。

- 地域の特色を生かした教育活動
- 地域と連携した職業体験や地域学習
- ・保護者や地域住民との協働
- コミュニティスクール等を生かした



地域住民の行事参加